

for parts

FRAUエディター | 推薦

眼の疲れ ▶ 休眼のアイトリートメント

マッサージによる外からのアプローチとは異なるケアが疲労困憊な目の新たな救いに！「スマホやパソコンの画面とずっとにらめっこしているから夕方になるといつも眼がショボつき、目ヂカラが思いっきりダウン。そんなとき隙間時間を利用して駆け込むのがココ。低周波で目まわりの筋肉をほぐし、血流もアップしてくれることでパッチリとした目が復活。心なしがクマまで改善するような気も」(I)

休眼

港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル3F 347号 ☎03-6206-9995 ☎11:30~20:30(完全予約制) ×日・祝 「初回トライアルコース」約45分¥4000、「メンバーコース」15分¥2000~ <http://kyugan.com/>

専用パッドを目元につけてリクライニングチェアに横たわるだけ。内側からのアプローチで疲れがほぐれる。



美容家 山本未奈子さん推薦

歯のホワイトニング ▶ ブランシェのスパホワイトエクスプレス

欧米では当たり前という歯のホワイトニング。普段、ゆっくりと会えない人とも過ごせる年末年始だからこそ、きちんとケアしておくのがマナーかも。といっても時間がとれないという人にイチオシなのがこちら！「たった15分という短時間でホワイトニングができるから、忙しくても諦めないでいいのが嬉しい。しっかりと白くなったのを感じられるうえ、知覚過敏が生じやすいというデメリットもなし」(山本さん)

最新のLEDライトを用い、歯を確実に白くしつつも、痛みが少なく術後の知覚過敏をセーブ。一発で限界まで白くするパワフルなホワイトニングもあり、ホームケアアイテムも充実。



ブランシェ

港区西麻布3-3-2 3F ☎03-3746-8843 ☎10:00~19:00、土・日10:00~18:00(完全予約制) ×水・祝 「スパホワイトエクスプレス」初回20分¥4500、2回目以降20分¥5000 <http://blanche.ne.jp/>



美容関係者からの口コミ

ニッチなパーツは  
専門サロンで厄落とし

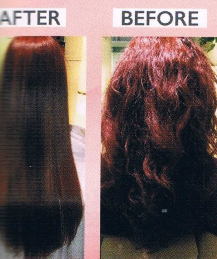
FRAU BEAUTY

一年の垢が溜まっていそうな手足や髪、歯といったパーツ。悪い運気を流しきってクリアにし、良運を受け取るキャバを開けるための厄落としサロンを、美容通たちにリサーチ。

容ライター 榎崎裕美推薦

髪のダメージ ▶ RESALONの美髪コース

「とにかく1度でビビるくらい(笑)髪がスルスルン、ツヤツヤンになり、本当に自慢して歩きたくなるほど。水素と炭酸の美容効果にはずっと着目してきたけどここまでとは。頭皮もすっきりして持続力も抜群！」(榎崎) 7回コースは高額だけど1回約3万円でホームケアもついてくると考えるとコストパ良し。しかも運気アップ確定の美髪と考えるとさらにアリ。



RESALON POPUPSALON

渋谷区神宮前3-23-3 TORINITY 2F ALLY 内 ☎03-4405-9841 ☎11:00~22:00(最終受付20:00)(完全予約制) 不定休 「美髪コース TRIAL」カラーなし 初回のみ ¥20000、カラーあり 初回のみ ¥25000、「美髪コース」3ヶ月全7回 入会金 ¥30000、カラーなし ¥212000、カラーあり ¥247000 <http://resalon.jp>

美容エディター 前野さちこ推薦

足の角質 ▶ 足の診療所のフットスクリーニング

「ヒールだこや外反母趾など足のトラブルを専門に診てくれるクリニック。フットスクリーニングでは足の構造、肌や爪の状態から神経まで細かくチェックしてくれるから、適切な治療が素早くうけられるのが魅力。また、ここのインソールでトラブルが改善したという声もよく聞きます」(前野) 巻き爪や爪水虫も含め足のトラブル全般が診療の対象。好きな靴を履きたいのに諸事情で履けないというなら、ぜひ。

足の診療所

渋谷区東2-16-9 SANKYO第三ビル 5F 東京メディサイトクリニック ☎03-6805-0501 ☎(電話受付)10:00~17:00(完全予約制) ×土・日 ※基本は保険診療 <https://foot-clinic.jp>

深刻な外反母趾に対してはカスタムインソールや矯正用サポーターなどによる治療に加え、外科的治療を行うことも。



AFTER

BEFORE

長澤まさみ  
柴咲コウ  
×  
山口紗弥加

# FRAU

frau.tokyo

# YEAR END TREAT



## I 女同士で年末贅沢♡

誰も大変じゃない、リッチなホームパーティの始め方 / すぐ行ける! 奮発の「美食宿」厳選  
思い切って贅沢な"日用品" / さりげなく、さすが!と思われる年末年始の